

## 注 意 報

### 平成12年度病害虫発生予察注意報第3号

平成12年8月8日

熊本県病害虫防除所長

農作物名           ダイズ  
病害虫名           ハスモンヨトウ

#### 1 予報内容

- (1) 発生地域       ダイズ栽培地域
- (2) 発生時期       8月2半旬以降
- (3) 発生程度       やや多

#### 2 注意報発令の根拠

- (1) 8月1半旬に県内のダイズほ場9ヵ所を調査した結果、平均寄生株率2.6%（前年：2.3%）とダイズほ場では前年並の発生で推移しているが、調査地点外で多発生しているほ場が散見された。
- (2) 8月1半旬に県内のサトイモほ場9ヵ所を調査した結果、平均寄生株率23.3%（前年：9.8%）とサトイモほ場では前年より多い発生となっており、今後ダイズほ場への飛来が懸念される。
- (3) フェロモントラップにおける雄成虫の誘殺数は、鏡町で平年より多くなっている。合志町では平年並であるが、多発生した平成10年はフェロモントラップの誘殺数が少なかったものの、早い時期から大発生しており、今後の発生には注意を要する。
- (4) 8月の気温は平年より高く、降水量は平年並の予想であり、多発生した年と同様に本種の発生に好適な気象条件である。

#### 3 防除上注意すべき事項

- (1) 老齢幼虫に対しては薬剤の効果が低いため、若齢幼虫期にあたる白変葉の発生初期に薬剤を散布する。
- (2) 使用薬剤は、県または地域の防除基準に従い、使用回数、使用時期を遵守して農薬の安全使用に努める。